

平成 24 年 1 月 20 日
環境省近畿地方環境事務所

産業廃棄物適正処理シンポジウム
「廃棄物の適正処理と企業経営を考える」
開催案内

1. 開催趣旨

近年、ISO14000 や EA21 の取得、環境報告書による自社の環境への取り組みを情報公開するなど、環境活動を企業の経営戦略の要と捉える企業が増えてきています。

一方、廃棄物の不適正処分により排出事業者責任の追及を受ける等、廃棄物処理に係る企業経営リスクを回避することは、重要な課題となっています。

廃棄物の適正処理、循環的利用を一層促進するため、廃棄物処理法が平成 22 年に改正され、今年度から施行されました。

本シンポジウムは、改正廃棄物処理法を踏まえ、廃棄物処理法に基づく排出者責任の徹底等による廃棄物の適正処理の重要性について再認識していただき、さらなる意識向上を図っていただくことを目的として実施するものです。

2. 開催日時

平成 24 年 2 月 29 日（水） 13:00～16:45 （受付 12:30～）

3. 場所

大阪府立労働センター（エル・おおさか）南館 5F 南ホール
〒540-0031 大阪市中央区北浜東 3-14 TEL：06-6942-0001(代表)

4. 主催・後援

主催：環境省近畿地方環境事務所

後援：近畿農政局、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、
各府県産業廃棄物協会（予定）

5. 対象者

産業廃棄物排出事業者、産業廃棄物処理業者等

6. 参加費

無料

7. プログラム

別紙

8. その他

定員：200名

申込：平成24年2月22日（水）まで（定員になり次第、〆切といたします。）

申込書に必要事項をご記入の上、E-mail（main@ursin.co.jp）にてお申し込み下さい。

【申込先・問い合わせ先】

株式会社アーシン（本シンポジウム運営業務委託先）

担当：岡山、石井

TEL：06-6100-3336

E-mail：main@ursin.co.jp

【本シンポジウムに関する環境省の担当】

環境省近畿地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課

担当：川崎、岩田、林

TEL：06-4792-0702

プログラム（予定）

敬称略

13:00～13:15 1．開会挨拶（平成22年廃棄物処理法改正の背景と改正のポイント）
林 里香（環境省近畿地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長）

2．講演

13:15～14:00 「廃棄物である吾輩は資源である」（仮題）
立田 真文（富山県立大学 工学部環境工学科 准教授）

14:00～14:40 「大阪府の産業廃棄物処理対策の現状」（仮題）
講演者未定（大阪府 環境農林水産部 循環型社会推進室 産業廃棄物指導課）
講演者未定（大阪府 環境農林水産部 環境管理室 事業所指導課）

～ 休憩 10分（14:40～14:50） ～

3．事例発表

14:50～15:10 「アサヒビールにおける廃棄物管理」（仮題）
山口 俊秀（アサヒビール(株) 西宮工場 エンジニアリング部 兼)生産戦略部 担当副部長）

15:10～15:30 「企業の環境リスク（産業廃棄物を中心として）」（仮題）
田中 正敏（リマテック(株) 代表取締役）

～ 休憩 10分（15:30～15:40） ～

15:40～16:40 4．パネルディスカッション

【パネリスト】

立田 真文、大阪府2名（未定）、山口 俊秀、田中 正敏

【コーディネータ】

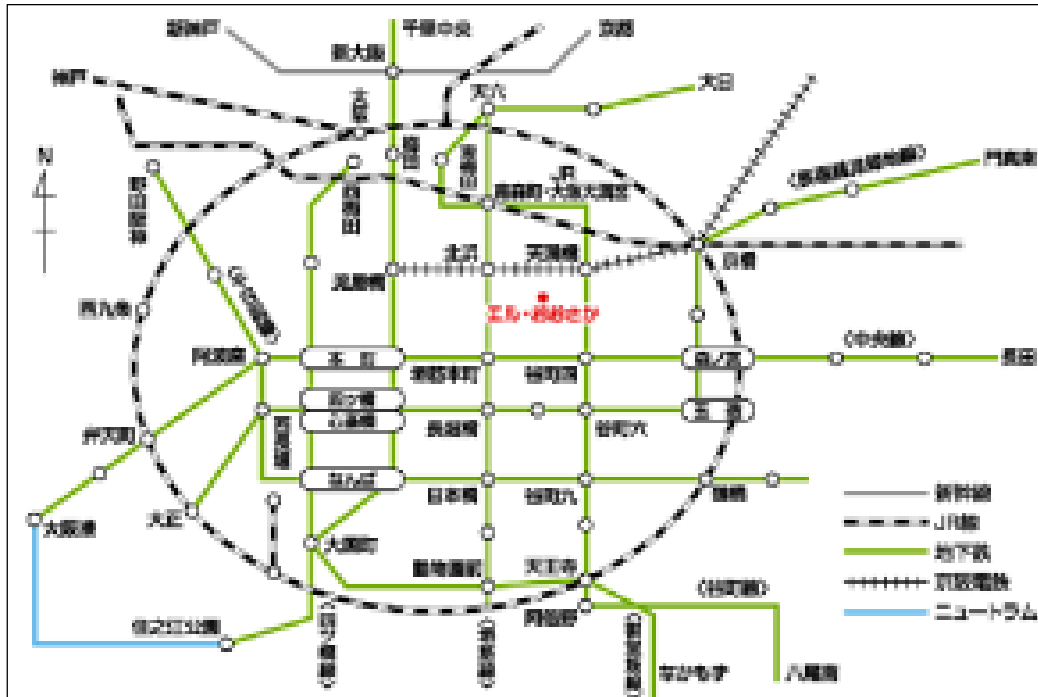
浦邊 真郎（大阪工業大学 工学部環境工学科 客員教授）

【内容】

- ・排出事業者による適正処理確保策
- ・処理事業者の優良化 など

16:40～16:45 5．閉会挨拶

《 エル・おおさか 》



「新大阪駅」からは...地下鉄御堂筋線(新大阪～淀屋橋) 京阪電鉄(淀屋橋～天満橋)

「大阪駅」からは...地下鉄谷町線(東梅田～天満橋)

「難波駅」からは...地下鉄千日前線(難波～谷町9丁目) 地下鉄谷町線(谷町9丁目～天満橋)



京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ 300m

京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」より東へ 500m

地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より東へ 1,200m

JR 東西線「大阪天満宮駅」より南へ 850m